

クンドルニュース



Kyushu United Nations Depository Library

九州国連寄託図書館

コロナからの

「より良い復興」を目指して

Build Back Better

グテーレス国連事務総長は、2020 年4月に発表したビデオメッセージ、「私たちは皆同じ仲間：人権と COVID-19 の対応、そして復興」のなかで、より良く復興する必要性を訴え、コロナ以前に戻ることがあってはならないことを強調しています。これまでの経済・社会のあり方や、環境に対する意識がコロナ危機を生んでしまったという反省に立ち、SDGsを羅針盤にすえ、持続可能で、より良い世界を目指す姿勢をアピールしています。

気候変動対策は最優先課題

SDGsの大原則である「誰ひとり取り残さない」を主軸とした「より良い復興」の要素に、グローバルな最優先課題として気候変動対策が挙げられています。2020 年9月の復興と気候変動・環境対策に関する閣僚会合におけるグテーレス事務総長の挨拶では、復興の取り組みのあらゆる側面に有意義な気候変動対策を取り入れるという「気候行動」を要請しています。

2021 年11月には、グラスゴーで国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)の開催が予定されています。それに先駆けて2020 年12月に行われた「気候野心サミット」では気候変動対策を担う世界のリーダーたちが、気候危機と対峙するための野心的な約束と緊急行動、具体的な計画を提示することで、パリ協定の目標である温室効果ガス排出量実質ゼロの強靱な未来に向けて、大きな一歩を踏み出しています。



★「Climate Ambition Summit 2020 (気候野心サミット)」公式ウェブサイト
<https://www.climateambitions Summit 2020.org/>



国連寄託図書館会議が開催されました

1 月14 日、国連広報センターの主催で国連寄託図書館会議が開催されました。国連寄託図書館は、国連とのパートナーとして、国連の文書などを受け入れて所蔵し、地域の人々に公開する役割を担っています。世界の約140 か国の350 を超える図書館が認定されていて、日本では大学の図書館や公立図書館など14 館に設置されています。

SDGsを合言葉に
35 館、45 人の図書館員が
オンラインでつながる!!



オンラインでの開催となった今回ですが、SDGsを通したネットワークとしてさらに多くの図書館が仲間に加わり、寄託図書館の枠をこえた大きなつながりが生まれています。コロナ禍での活動について情報を共有し、今後活発な活動を行っていくためのヒントを得ることができました。年に一度行われている当会議ですが、国連の最新情報やSDGs関連の活動などを学ぶと同時に、それぞれの持ち場に戻りどう活かしていくか、新たな活動に向け決意を新たにしています。



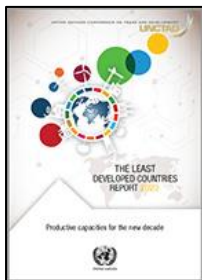
◆◇今月の注目資料◆◇

(日本語タイトルは仮訳です)



『The least developed countries report 2020 : productive capacities for the new decade』
(後発開発途上国報告書 2020)

UN, 2020 xv, xii, 162 p. Sales No. E.21.II.D.2 ISBN : 9789211129984 国連書架 A2



後発開発途上国(Least developed country、略語:LDC)とは、国際連合(国連)が定める世界の国の社会的・経済的な分類の一つで、開発途上国の中でも特に開発が遅れている国々を指します。2020 年版では、長引くコロナ禍で、もともと脆弱な経済基盤が悪化している LDC の現状を分析するとともに、先進国が結集していかん LDC の短期的なニーズに応えるべく公共投資を行っていくか、その取り組みの重要性を解説しています。



今年もやりました！

SDGs関連本展示

2021 2.3~3.30

福岡市総合図書館 1 階
入口そば展示スペース & 本の森



今回の展示のテーマは『SDGs 行動をおこそう！』SDGs全般を理解する本と、17 の目標それぞれに関連する本を展示し多くのご利用をいただきました。

2015 年に国連サミットで決められた 2030 年までに達成すべき 17 の目標である SDGs。「誰ひとり取り残さない」ことを目指し、全世界が一丸となり取り組んでいます。目標達成まであと9年と迫り、このままでは達成は難しい状況です。

達成へのポイントは、私たちみんなが関心を持ち行動すること！本には思いを行動に変える力があります。次の世代の大切な人々のために、今、行動の時です！

ご存知ですか？国際デー

3月20日

国際幸福デー

International Day of
Happiness

国連サイト(英語)

<https://www.un.org/en/observances/happiness-day>

国連は、2012 年7月の国連総会において、3月 20 日を「国際幸福デー」と宣言する決議(A/RES/66/281)を採択しました。

「国民総幸福量(GNH)」を重視する政策で知られるブータンの提唱によるもので、幸福と健康を世界中の人々の普遍的目標としつつ公共政策の目標としても認識していくことを目指して制定されました。

コロナ禍の今、貧困や人権問題など SDGsに照らし合わせながら幸せの意味を考え直す機会になればと思います。



編集後記



少し前のことですが、SDGs の目標2でもある「飢餓をゼロに」に関連し食品ロスについて調べている高校生が資料探しにみえました。恵方巻の廃棄について、近くのスーパーにインタビューをしに行ったり、身近なところで自分に何ができるのかを必死に考え行動に移していた姿を、今年の節分の日にも思い出しました。

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください！



九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3 丁目 7 番 1 号 福岡市総合図書館 2階

TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

開館時間 : 10:00~20:00

10:00~19:00 (日・祭日)

* 相談業務は 19:00(日・祭日 18:00)まで

休 み : 毎週月曜・毎月月末

(休日のときはその翌平日)

年末年始・図書特別整理期間